

義務教育はお金がかからないと思っていませんか

9年間

中学校も小学校と同じく義務教育ですが、かかるお金が増えます。

中学校も小学校と同じく義務教育ですが、かかるお金が増えます。実際、中学校生活を送るのに、どれくらい学費がかかるのでしょうか？ まずは公立中学校で、一年間に平均してかかるお金の合計と内訳を見てみましょう。

では、学校生活に必要な「学校教育費」と「学校給食費」とは、どんなものなのでしょうか？ 主な内容は次の通りです。

(文部科学省「子供の学習費調査 2012 年度」より)

学校教育費	131,534 円
学校給食費	36,114 円
学校外活動費 (塾や習い事など)	282,692 円
合計	450,340 円

【学校教育費】131,534 円

義務教育なので授業料は無料ですが、修学旅行やPTA会費、その他授業に必要な学用品の購入が必要になります。中学校と小学校の大きな違いのひとつに、登下校時には基本的に制服を着用することがあげられます。入学前に、制服と体操服 (それぞれ冬用と夏用)、体育館シューズ、屋外用シューズ、上履き、指定鞆などの購入が必要となります。

また、中学校に入ると部活動が始まります。部活動の内容によってかかるお金は様々ですが、部費はどの部活でも多少なりともかかります。体育会系の部活では試合用ユニフォーム、練習着、靴、用具、バッグ、遠征試合があると交通費などがかかります。文化系の部活動では、たとえば吹奏楽部では楽器のメンテナンスに必要なお金などがかかります。

【学校給食費】36,114 円

「日本の学校給食は世界で最善のものひとつだ」と言われることもある位、給食の内容は大変充実しています。栄養管理は専門知識を有した職員が行っていて、献立はコメなどの穀物や肉・魚、野菜など多岐にわたりバランスがよく、また地元の食材を使うことを通じて、子どもは自分が暮らす地域について学ぶことができます。

保護者は食材費を負担するのみですが、学校給食費を納めない保護者が増えていて、大変問題になっています。しかし一食あたり約250円～300円の価格で、栄養バランスがよい食事が子ども達に提供されているのです。

保護者から支払われる学校給食費で、子どもたちの日々の給食の食材料費の購入が成り立っていることを理解し、忘れずに必ず支払うようにしましょう。

経済状況が厳しい家庭については就学援助の手続きにより、学用品費、修学旅行費、医療費の他、学校給食費などについて援助金を受けることができます。必要な方は学校にご相談ください。

また、PTA が制服のリサイクル販売を行っている学校もあります。体操服は名前が刺繍されることが多いので、リサイクルを利用するのは難しいですが、制服はサイズが合えばお得です。学校から配布される手紙でこれらの情報はわかります。子どもが持ち帰る手紙も必ず確認するようにしましょう。もし、内容が難しくわからない場合は、ふじみの国際交流センターにご相談ください。

文：上島直美

多文化が未来を拓く



募集しています！

未来を拓くサポーター

FICEC では、当団体の活動にご理解をいただき、寄附という形で支援して下さる方を「サポーター」とする新しい制度をつくりました。

サポーター制度は寄付金の使い道を自分で選ぶことができます。
下記の一覧から応援していただける活動をお選びください。

1

国際子どもクラブ

毎週土曜日（長期休暇中は平日1～2回と土曜日）に外国ルーツの子どもへの学習支援を実施しています。

学習者が増え、現在無料で借りている場所が手狭になり、学習室を増やすことを検討しています。部屋の使用料が必要となります。

年間必要額 27 万円（賃借料、教材・書籍代）



4

ホームページ作成

FICEC ホームページは年間 37 万件のアクセス数！

26 年度には外国人にもより見やすいホームページにリニューアルする予定です。

年間必要額 10 万円

（翻訳代、システム設計、デザイン費）

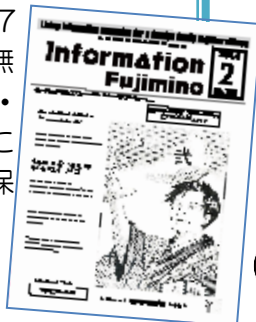
2

多言語情報誌の発行

毎月、生活に役立つ情報を 7 か国語で発行しています。無料で見られるように埼玉県・市町村・公民館、警察などに置いてあります。幼稚園、保育園にも送りたいと思っています。

年間必要額 50 万円

（翻訳料・送料・印刷費）



5

FICEC 運営費

ふじみ野市よりうれし野まちづくり会館の一室を賃借契約して、多文化共生を目的に在日外国人を対象とした活動をしています。

年間必要額 285 万円（賃借料・シェルター運営費など維持管理費代）

寄付金 1口 1,000 円以上

年間 2,000 円を超えた寄付金は寄附金控除を受けることができます。

■郵便局の振込用紙に下記を記入してください。

- サポートしたい活動の番号
- 住所 ●氏名 ●電話番号
- 寄附金控除指定領収書の有無

3

日本語教室

毎週木曜日、日本で暮らす外国人がよりよい生活ができるよう、日本語教室を開催しています。

年間必要額 20 万円（書籍代・コピー代・ボランティア研修費）



■振込先 郵便振替

口座番号：00110-0-369511

加入者名：(特活) ふじみの国際交流センター

※寄付金は郵便局の振込の他、FICEC 事務所でも随時受け付けています。